

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	外来乳癌化学療法における PHR アプリ (ePRO) を用いた保険調剤薬局との連携による副作用モニタリングの有用性
所属科*	薬剤部
研究責任者*	廣瀬 孝一
研究実施期間	開始 承認日 ~ 終了 西暦 2028年 3月31日 (予定)
対象疾患 (予定症例数)	乳癌周術期治療において点滴抗がん剤を投与され、スギ薬局新金岡店をかかりつけ薬局として利用されている患者 (20 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 承認日 ~ 至 西暦 2028年 3月31日 (予定)
研究概要*	外来がん化学療法を受けた患者は日々の副作用、バイタルの情報を治療日誌 (紙媒体) に記載し、次回の外来受診日に持参する。また、化学療法実施後は保険調剤薬局の薬剤師が電話で副作用などの確認を行い、FAX で病院にその内容について報告を行っている。これらの紙媒体や電話による副作用などの確認では患者の状態をタイムリーに把握しにくく、副作用が重篤化する可能性が考えられる。近年、患者がスマートフォンなどを利用して、日々の副作用や体調の変化を入力し報告する ePRO (electronic Patient-Reported Outcome 電子的患者報告アウトカム) を用いた PHR アプリの有用性が報告されている。そこで、当院と専門医療機関連携薬局 (がん) の認定を受けているスギ薬局新金岡店との薬薬連携において PHR アプリ「ヘルスケアパスポート」を用いた ePRO モニタリングと保険調剤薬局連携を導入し、その有用性について検討する。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。学会や論文等で研究成果を発表する場合、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院 薬剤部 廣瀬孝一 k-hirose@osakah.johas.go.jp

* 記入必須項目